

お客様 各位

超薄膜スクラッチ試験機の最新機種(CSR5100)同等への VerUP サービスのご提案

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、弊社製品【超薄膜スクラッチ試験機の最新機種 Model:CSR5100 の販売に合わせ、旧型機種をご使用中のお客様に対し、最新機種(CSR5100)と同仕様への VerUP を開始いたしました。

この機会に、最新機種種の機能と性能をお知らせするとともに、最新機種への VerUp をご検討いただければ幸いです。今後とも、弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

敬具

対象機種

- ①超薄膜スクラッチ試験機 Model:CSR5000(2020年製造中止)
- ②超薄膜スクラッチ試験機 Model:CSR2000(2016年製造中止)

追加される機能(性能)内容

- ①超薄膜スクラッチ試験機(CSR5000)をご使用の皆様にとっては、
 - ・TSFH(時系列摩擦ヒストグラム)によるスクラッチ試験中の摩擦係数分布を提供
スクラッチ面内の一部損傷を摩擦係数の変化で捉えます。
 - ・ボール触針による微小領域における摩擦係数および摩耗評価が可能
50 μ m 領域で 45Hz 摺動による摩擦係数および摩耗評価が行えます。
 - ・最新 JIS 規格 JIS K 7376(プラスチック基材上の光学薄膜の密着性試験方法)に準拠
軟質材上の薄膜評価に対応した JIS 規格に準拠しています。
- ②超薄膜スクラッチ試験機(CSR2000)をご使用の皆様にとっては、上記の実現と同時に、
 - ・触針の上下方向の運動を加速度で検出
界面からの膜の浮きや、クラックによる触針駆動への影響等全損傷前の損傷挙動を検出します。
 - ・摩擦力検出機構がスタイラスから本体センサ部に移行。交換は先端ダイヤモンド触針のみ
スタイラス交換による出力補正が不要になります。
 - ・触針のダイヤモンド形状精度が向上
スタイラス構造から、触針チップへの変更によりダイヤモンド形状精度が向上します。
 - ・出力グラフとスクラッチ痕の観察写真の連動が可能
Y 軸摩擦力・Z 軸加速度の変化と顕微鏡写真を見比べながら破壊様式の考察が行えます。

VerUP 費用及び、追加部材と作業内容

①超薄膜スクラッチ試験機 Model:CSR5000 からの Ver Up

①-1.使用している装置に顕微鏡が付属している ⇒ 100 万円

更新内容： 装置本体改造(CSR5000→5100Ver Up)
顕微鏡観察画像取込カメラ追加
パソコン及び専用ソフト及びドライバ更新

①-2.使用している装置に顕微鏡が付属していない⇒ 300 万円

更新内容： 装置本体改造(CSR5000→5100Ver Up)
顕微鏡及び顕微鏡観察画像取込カメラ追加
パソコン及び専用ソフト及びドライバ更新

②超薄膜スクラッチ試験機 Model:CSR2000 からの Ver Up

②-1.使用している装置に顕微鏡が付属している ⇒ 300 万円

更新内容： 装置本体改造(CSR2000→5100Ver Up)
顕微鏡観察画像取込カメラ追加
パソコン及び専用ソフト及びドライバ更新

②-2.使用している装置に顕微鏡が付属していない⇒ 500 万円

更新内容： 装置本体改造(CSR2000→5100Ver Up)
顕微鏡及び顕微鏡観察画像取込カメラ追加
パソコン及び専用ソフト及びドライバ更新

株式会社レスカ
東京都日野市日野本町 1-15-17
電話:042-582-4711